

STAGE+を楽しむ(234)(HP 収載)
—平均律クラヴィーア曲集第 2 巻—

1. 始めに

前報(233)に引き続き、STAGE+のメヒアスの平均律クラヴィーア曲集第 2 巻の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+のメヒアスの平均律クラヴィーア曲集第 2 巻の演奏を選びました。

ドレスデン音楽祭

収録日: 2024 年 5 月 18 日

気鋭の若手ピアニストとして、すでに国際的な評価を得ているアントン・メヒアス。彼は幼い頃からバッハに魅了され、10 歳になるまでに「平均律クラヴィーア曲集」全曲を習得していました。2024 年、グロッセンガルテン宮殿で収録されたコンサートでは、この偉大な曲集の第 2 巻にアメリカの作曲家フィリップ・ラッサーの《メモリーの技法》を構成する 12 曲の前奏曲（今回が初演）を織り交ぜたプログラムが披露されました。メヒアスが紡ぎ出す魅力的な音色とともに、時代を超越して響き合う対話を感じていただけることでしょう。

ソリスト:

アントン・メヒアス (ピアノ)

曲目:

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ハ長調 BWV 870 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ハ短調 BWV 871 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 1

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ 嬰ハ長調 BWV 872 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ 嬰ハ短調 BWV 873 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 2

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ニ長調 BWV 874 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ニ短調 BWV 875 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 3

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ 変ホ長調 BWV 876 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ 嬰ニ短調 BWV 877 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 4

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ホ長調 BWV 878 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ホ短調 BWV 879 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 5

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ヘ長調 BWV 880 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ヘ短調 BWV 881 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 6

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ 嬰ヘ長調 BWV 882 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ 嬰ヘ短調 BWV 883 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 7

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ト長調 BWV 884 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ト短調 BWV 885 (平均律クラヴィーア曲集第 2 巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 8

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ 変イ長調 BWV 886 (平均律クラヴィーア曲集第2巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ 嬰ト短調 BWV 887 (平均律クラヴィーア曲集第2巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 9

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ イ長調 BWV 888 (平均律クラヴィーア曲集第2巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ イ短調 BWV 889 (平均律クラヴィーア曲集第2巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 10

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ 変ロ長調 BWV 890 (平均律クラヴィーア曲集第2巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ 変ロ短調 BWV 891 (平均律クラヴィーア曲集第2巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 11

ヨハン・セバスティアン・バッハ

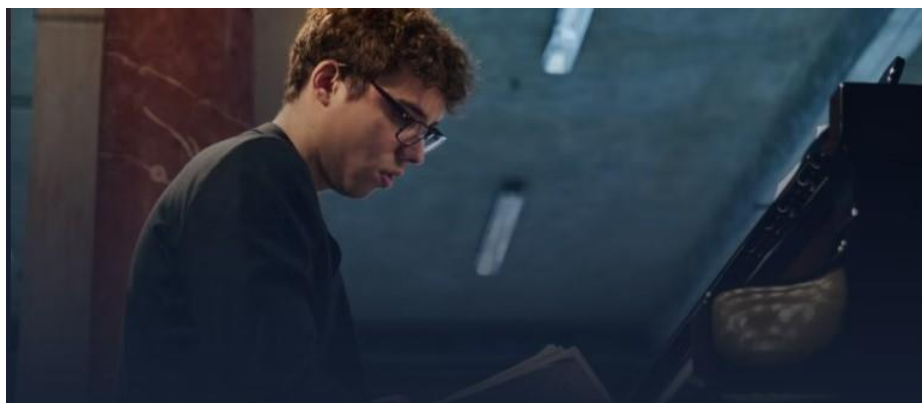
前奏曲とフーガ ロ長調 BWV 892 (平均律クラヴィーア曲集第2巻より)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲とフーガ ロ短調 BWV 893 (平均律クラヴィーア曲集第2巻より)

フィリップ・ラッサー

《メモリーの技法》よりプレリュード 12



3. 試聴の経過

前回は引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結しています。また、プログラムの前半は、ルーター→スイッチングハブ間とスイッチングハブ→PC 間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、後半は OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

平均律クラヴィーア曲集第 2 巻にラッサーの《メモリーの技法》の 12 曲の前奏曲を織り交ぜたプログラムで、聴きなれたバッハの途中に、近代的なラッサーの曲が流れるという趣向です・

メヒアスは淡々と銜いなく弾いていますが、そのことがバッハらしい自然な演奏に聴こえます。LAN 接続に OPT ISO BOX を加えた効果は、宮殿の一室の自然なピアノの音を再現しているかのようです。

後半は、さらに OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させましたが、より自然なピアノの響きをもたらしているかのようです。





4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX を適用した結果、自然なありのままのピアノの音によるバッハを聴くことができました。

以上